

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年6月21日(2012.6.21)

【公開番号】特開2010-275198(P2010-275198A)

【公開日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-049

【出願番号】特願2009-126701(P2009-126701)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/4164	(2006.01)
A 6 1 P	31/10	(2006.01)
A 6 1 Q	19/10	(2006.01)
A 6 1 K	31/4412	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 K	8/34	(2006.01)
A 6 1 K	8/49	(2006.01)
A 6 1 K	47/18	(2006.01)
A 6 1 K	8/44	(2006.01)
A 6 1 K	47/20	(2006.01)
A 6 1 K	47/22	(2006.01)
A 6 1 K	9/10	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	8/06	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/4164
A 6 1 P	31/10
A 6 1 Q	19/10
A 6 1 K	31/4412
A 6 1 K	47/10
A 6 1 K	8/34
A 6 1 K	8/49
A 6 1 K	47/18
A 6 1 K	8/44
A 6 1 K	47/20
A 6 1 K	47/22
A 6 1 K	9/10
A 6 1 K	9/08
A 6 1 K	8/06
A 6 1 P	17/00

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月8日(2012.5.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アゾール系抗真菌剤、ピロクトンオラミン、アニオン界面活性剤、および炭素数3乃至8のアルカンジオールを配合してなる医薬品、医薬部外品または化粧品用の洗浄用組成物。

【請求項2】

アゾール系抗真菌剤がミコナゾールまたはその塩である請求項1に記載の洗浄用組成物。

【請求項3】

炭素数3乃至8のアルカンジオールが、プロパンジオール、ペンタンジオール、ヘキサンジオールおよびオクタンジオールから選ばれる少なくとも1種である請求項1または2に記載の洗浄用組成物。

【請求項4】

アニオン界面活性剤が、N-アシルグルタミン酸塩、N-アシルメチルアラニン塩、およびN-アシルメチルタウリン塩から選ばれる少なくとも1種である請求項1～3のいずれか一項記載の洗浄用組成物。

【請求項5】

さらに両性界面活性剤を配合してなる請求項1～4のいずれか一項記載の洗浄剤組成物。

【請求項6】

両性界面活性剤がアミノ酢酸ベタイン型両性界面活性剤、イミダゾリン型両性界面活性剤、およびグリシン型両性界面活性剤から選ばれる少なくとも1種である請求項1～5のいずれか一項記載の洗浄用組成物。

【請求項7】

アゾール系抗真菌剤の配合量が0.1～2.0質量%、ピロクトンオラミンの配合量が0.01～2.0質量%、洗浄剤成分の配合量が5.0～50質量%、および炭素数3乃至8のアルカンジオールの配合量が0.1～15.0質量%である請求項1～6のいずれか一項記載の洗浄用組成物。

【請求項8】

洗浄用組成物がシャンプー、液体石鹼、ボディソープ、またはハンドソープのいずれかである請求項1～7のいずれか一項記載の洗浄用組成物。